

「SSH科学技術体験セミナー『高校生のための放射線基礎講座』」を開催しました

7月28日（火）本校を会場に、東北大学大学院工学研究科 量子エネルギー工学専攻 助教 藤原 充啓 氏 および 六ヶ所げんねん企画株式会社をお招きして、SSH科学技術体験セミナー「高校生のための放射線基礎講座」を開催しました。1年生11名、2年生理型クラスから14名の計25名の生徒が参加しました。

前半は、藤原先生より「放射線のはなし」という演題で、放射線に関する基礎知識や放射線が人体に与える影響についてお話しして頂きました。後半は、3～4名のグループに分かれ実験・演習を行いました。初めに、六ヶ所げんねん企画の方々を講師に、霧箱実験による α 線の観察、放射線測定機器を用いた β 線の測定としゃへい材の影響について実験を行いました。続いて、藤原先生を講師として、放射線源からの距離を変えながら γ 線の放射線量の測定を行いました。実験から得られた値が理論値と合わないという結果に戸惑う生徒もいましたが、様々な視点での考察と藤原先生による丁寧な解説によって、自然現象をより深く理解することができた様子でした。

活動後の生徒の振り返りでは、「医療への活用やエネルギー源としての使い方など、さまざまな面で生活を支えていることがわかりました」、「『放射線』という言葉を知ると『危険なもの』や『治療に使われることもある』というようなことしか思い浮かびませんでした、放射線は身の回りに溢れており、非常に身近な存在であり、適切に扱えば人類の味方になることがよくわかりました」、「一つの分野のことを探究することの面白さを少し感じられた」、「放射線に関する知識だけでなく、グラフの書き方や基本的な実験の原則も学べた」等の所感が寄せられました。

○講演の様子

